



学校教育目標

- ◎自ら学び自ら考える子(かしこく)
- ◎こころゆたかな子(こころゆたかに)
- ◎明るくたくましい子(たくましく)



【めざす学校像】「**元気・やる気・本気・根気・勇気・和気**」(6つの気)をもって
自ら学び、互いに成長し合う児童を育む学校 【**校訓**】「**流汗精進**」
 ～3合い(愛)「**助け合い・励まし合い・認め合い**」の仲間づくりをとおして～
笑顔・感動・思い出いっぱいの学校へ

大寒が過ぎても寒い日が続いています。校長室前の廊下で育てている鮭の稚魚は日に日に大きくなり、元気に水槽の中で泳いでいます。職員室前の花壇のパンジーも色とりどりに咲いていて、春の訪れを感じます。インフルエンザやコロナウイルス等の感染症防止に取り組んでいます。2月22日(木)の授業参観・懇談会・PTA 役員選出等の学校行事を無事に開催したいと考えております。今後も油断せずに不要不急の外出を控え、マスク着用・手洗い・消毒・うがい・換気を徹底し、感染防止にご留意され、ご家庭でも睡眠や栄養補給を十分にとっていただき、健康管理をよろしく願っています。

自分の「弱い心」や「醜い心」の鬼を全集中で退治しよう！

～池江選手のように汗や血を全力で振り絞って「我慢強い心」を身に付けよう！～

校長 小林 秀行

「鬼は外！福は内！」まもなく、2月3日(土)は「節分」です。立春の2月4日(日)が一年の季節の変わり目の初めてであり、前の年の「鬼」(疫病や災難)をはらうということから、「節分」は立春の前日を指すようになりましました。

私の家では、炒った大豆を自分の歳の数の一つ多くを食べながら豆まきをしたり、ヒラギの小枝にイワシの頭をさしたものを玄関の入口に挿したりして、鬼を払いながら福を招くという風習を毎年行っています。このような風習体験が幼少時から大人になっても心に残るのならば、「節分」も日本人としての自覚を高める上で大切な行事だと思います。

節分では子どもたちも大人も「心の鬼」を退治するために、自分の心に存在する悪い鬼について見つめる大変よい機会であると考えます。人には「正しい心」「優しい心」等がある反面、残念なことに「弱い心」「悪い心」「醜い心」等が存在します。子どもたちは大人気の「鬼滅の刃」で鬼についての興味・関心が高いようです。「けんか鬼」「怠け鬼」「忘れ物鬼」「泣き虫鬼」「我がまま鬼」「ゲーム鬼」等、自分の心の奥底に潜む悪い鬼について振り返り、心の鬼退治ができるように意識して努力を積み重ねてほしいです。

我々大人も、つい自分の心の弱さや邪悪な心が出てしまい、「食べ過ぎ鬼」「飲み過ぎ鬼」「ゴロ寝鬼」「悪口鬼」「欲張り鬼」等が存在します。ストレス解消を理由に酒やタバコ、ギャンブル等に溺れてしまい、心や身体の病気を患ったり、事件・事故等の不祥事を起こしてしまったりする人もいます。よく「魔が差したから」と言い訳して、自分の弱い心や醜い心を隠して逃げようとする人もいます。コロナ禍以降、自分の悩みや辛さを上手にコントロールできず、どうしたらよいのか困っている人が日本のみならず、世界中でもたくさん増えているようです。

3年前、急性白血病から復帰した競泳の池江璃花子選手はリハビリ後の100m自由形で五輪代表選考会を兼ねた日本選手権の参加標準記録を突破し、見事東京オリンピックに出場しました。「死んだほうがいい」と考えるほど追い込まれた闘病生活が続く中、病院で同じように病氣と闘う患者の仲間への存在は苦しい治療に向き合う上で、池江選手の大きな支えになったそうです。「移植した後に初めて幅広い年齢層の友だちと出会い、そこで初めて周りの人とは共有できない自分の辛さを共有できて、すごく心が楽になった。自分一人じゃなかったという気持ちになって、その人たちにすごく支えられた。その人たちにしか分からない苦しみに共感し、自分も弱音を吐かずに諦めてはいけなくていい方にプラスに考えられるようになった」と池江選手が真剣に質問に答えていた姿に心が震えました。

人間は弱い生き物ですが、周りから支えられながら試練や困難に打ち克つために頑張ったり、努力を続けたりすることで難局を乗り越え、「我慢強い心」「くじけない心」「諦めない心」を身に付けてこそ、悪魔たる心の鬼を退治できると思います。

『他人に左右されないで信じる道は自分で選ぶ。たとえその道が険しくても自分で選んだ道ならば自信をもって進むことができる。真剣だと知恵が出る。中途半端だと愚痴が出る。いい加減だと言い訳が出る。本気でやるから「悔しい」を知ることができる。本気でやるから人生が面白くなる』という名言にハッとします。漫画「弱虫ペダル」の鳴子章吉は「ええか小野田くん、全カいうのはな、汗も血も最後の一滴まで絞りきることなんや！」と主人公の小野田坂道を競技中に鼓舞しました。

子どもたちには逆境に負けずに「我慢強い心」「挑戦する心」「諦めない心」「くじけない心」「感謝する心」等をもちながら精進し、心身ともに大きく逞しく成長していくことを期待します。そのためには、毒親が我が子を過保護、過干渉によって我慢できない自分勝手で迷惑をかける醜い悪い鬼に育てることのないよう、徳親に変身して子育てをすることが肝心と感じます。

2月の予定

1	木	委員会活動⑩ JRC あいさつ運動
2	金	スクールカウンセラー来校
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	加須市チャレンジテスト 1・2校時 3・6年 3・4校時 4・5年 講話集会(少年の主張発表)
7	水	4年研究授業(国語) 5時間下校
8	木	クラブ活動⑫(3年クラブ見学) 口座引落確認日
9	金	
10	土	加須市少年の主張大会
11	日	建国記念の日
12	月	振替休日
13	火	表彰簿会
14	水	不審者対応避難訓練(2校時)
15	木	クラブ活動⑬(3年クラブ体験) 第3回学校評議員会
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	教育相談日
20	火	英語教育研究員による授業支援
21	水	ふれあいデー
22	木	学習参観・懇談会・PTA 役員選出
23	金	天皇誕生日
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	委員会活動⑪(今年度最終日)

○書きぞめ読書会を行いました。
 1月10日(水)に書きぞめ読書会を行いました。
 大きな筆で力強く作品作りに取り組んで、練習の成果を発揮して書いていました。

○和楽器体験を行いました
 1月16日(木)の3・4校時に、平成箏曲会の酒巻様にご指導をいただき、4年生が琴の体験をしました。琴や尺八などの音色に親しみ、「さくら さくら」の演奏に真剣に取り組みました。

2月の生活目標	学校では	相手に伝わるようなあいさつや返事ができるよう指導します。
進んであいさつや返事をしよう	家庭では	ご家庭でもあいさつや返事を意識した声かけをお願いします。
	地域では	さわやかなあいさつができるよう声かけをお願いします。(年間目標)